

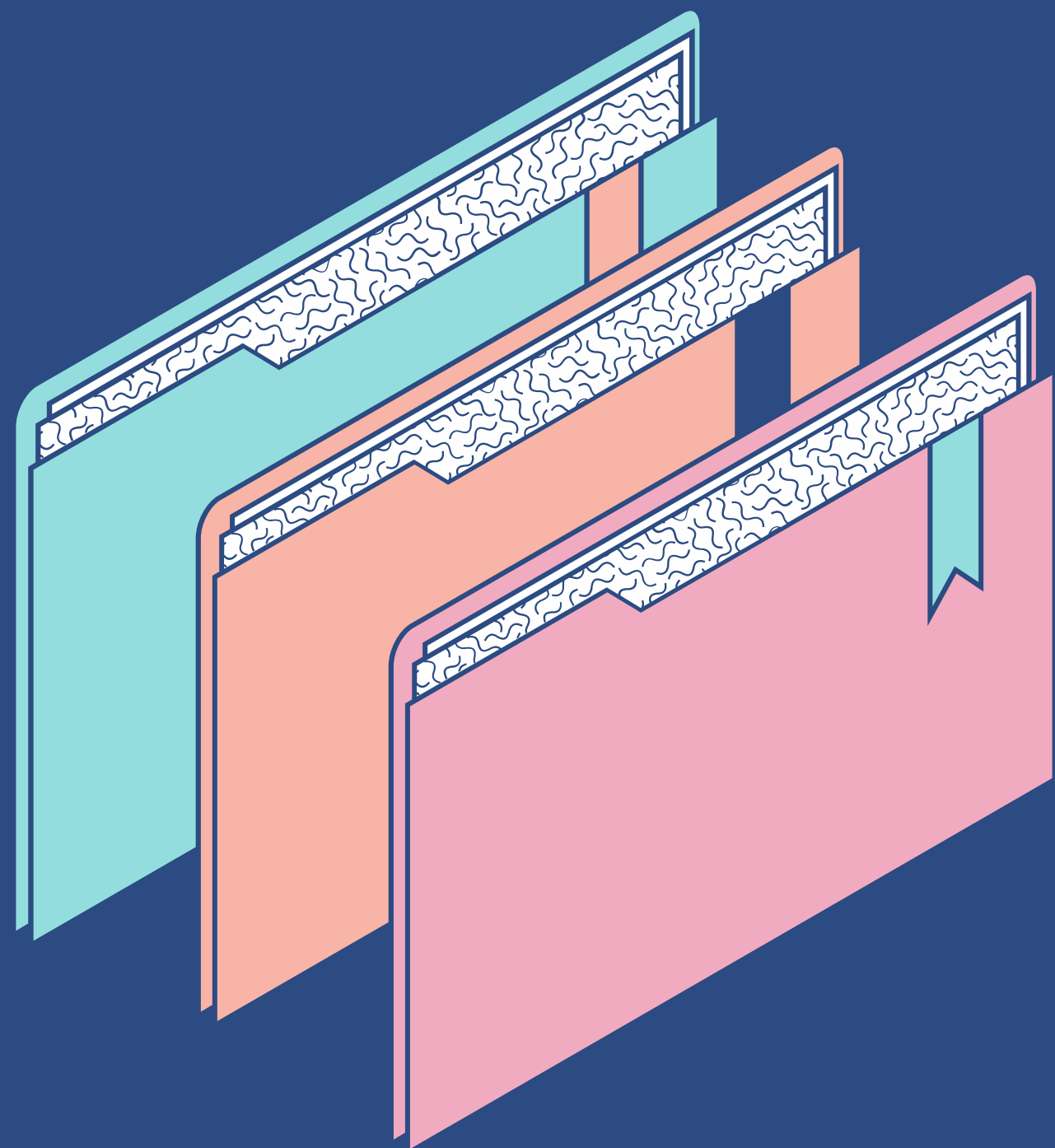


春木育美著

韓国社会の現在

超少子化、貧困・孤立化、デジタル化

210781095 中尾董



目次

- 1章 世界で突出する少子化
- 2章 貧困化、孤立化、ひとりの時代の到来
- 3章 デジタル先進国の明暗
- 4章 国民総高学歴社会の憂鬱
- 5章 韓国女性のいま



目的

韓国 の 現状 = 日本 の 近未来

成功例や失敗例から教訓を会得



1章 世界で突出する少子化

1章 世界で突出する少子化

a) ”最速”の少子高齢化の実態

ア) 日本よりも高速な高齢化

イ) 50年で人口1200万人が消滅

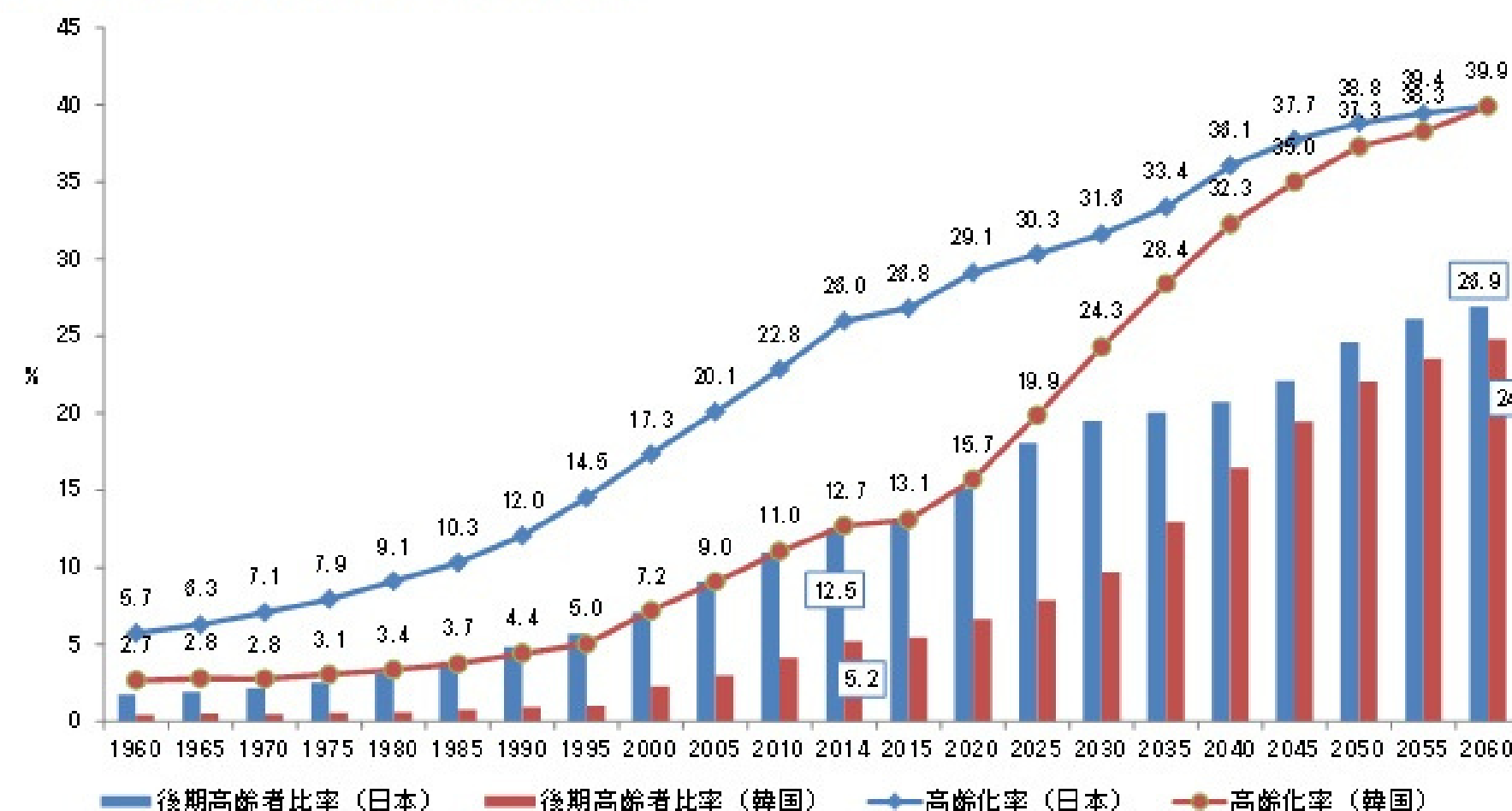
ウ) 希望は北朝鮮？

b) 家族形成の格差

ア) 晩婚化の実態

イ) **アジア通貨危機**が意識を変化

図1 日韓における高齢化率の推移と将来推計



資料出所) 韓国統計庁「人口動態統計」各年度、内閣府(2015)『平成27年版高齢社会白書』より筆者作成

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=42585?site=nli>

1章 世界で突出する少子化

c) 政権の無理念な対策

ア) 無償保育の迷走

i) 保育ビジネスの乱立と質の低下

保育園への不信感 → 離職、無就労

イ) 国際化

i) 結婚移民者への帰化促進

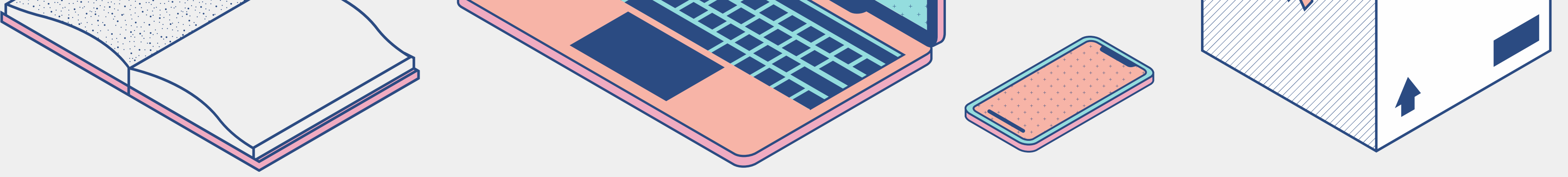
ii) 充実の韓国語教育

ウ) 小学生の下校時間の早さ

i) 放課後教室の費用 ↑

ii) 下校時間の後倒し → 教員の負担増加と批判





2章 貧困化、孤立化、ひとりの時代の到来

2章 貧困化、孤立化、ひとりの時代の到来

a)年金制度の限界と格差
要因:社会福祉の後回し

ア)親不孝訴訟

イ)高齢女性の貧困リスクの高さ

ウ)高齢者間の所得格差

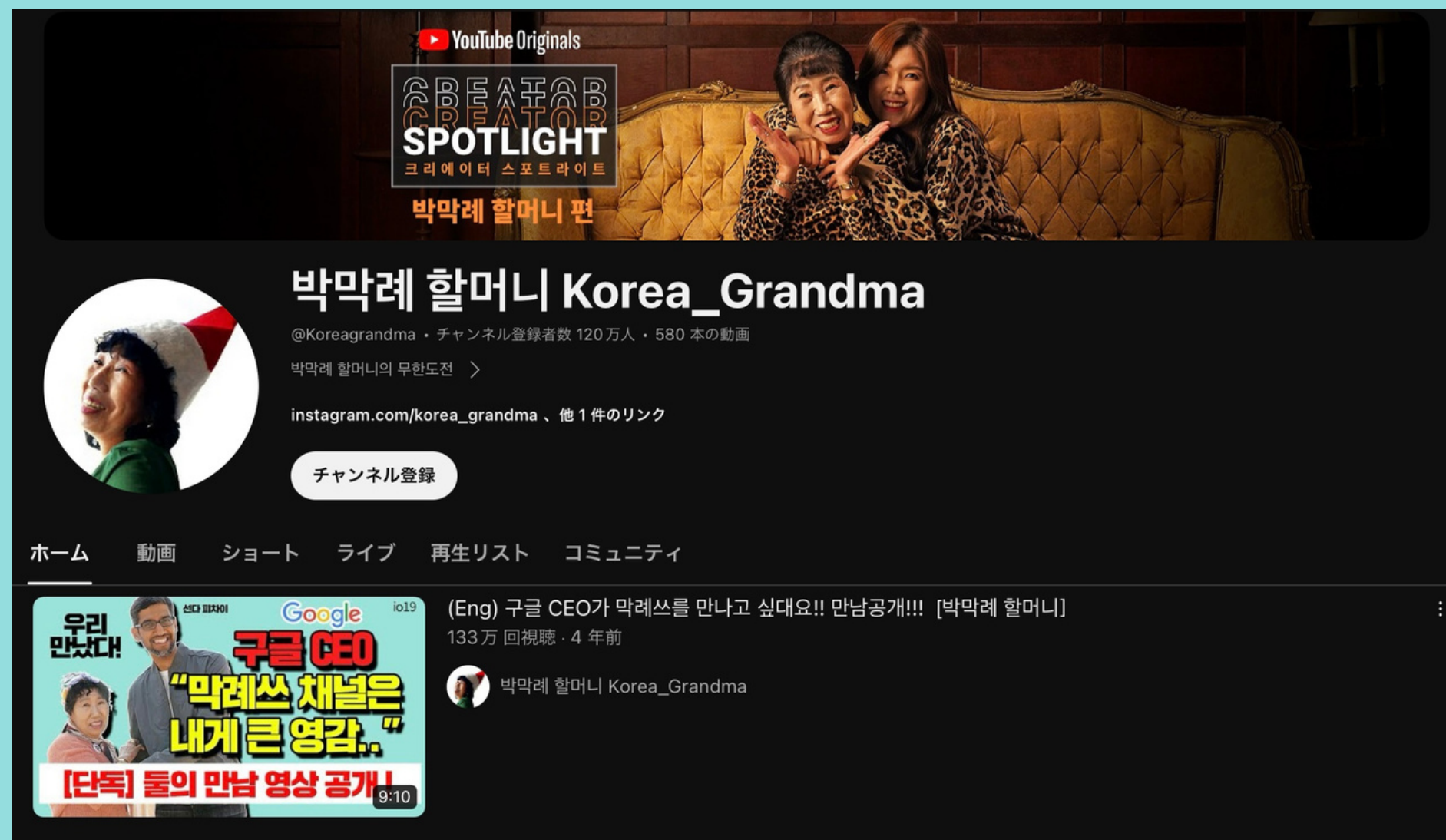
b)老後の生活の多様化

ア)高齢者の仕事づくり

i)宅配、公的な職、ユーチューバーなど

イ)孤立や孤独対策

i)生活管理士による安否確認、弁当宅配サービス



2章 貧困化、孤立化、ひとりの時代の到来

c) ソロ・エコノミーの時代へ

ア) 単身世帯の増加

i) ”ホンパブ”、「孤独のグルメ」の大ヒット

イ) 8割増の女性のひとり暮らし

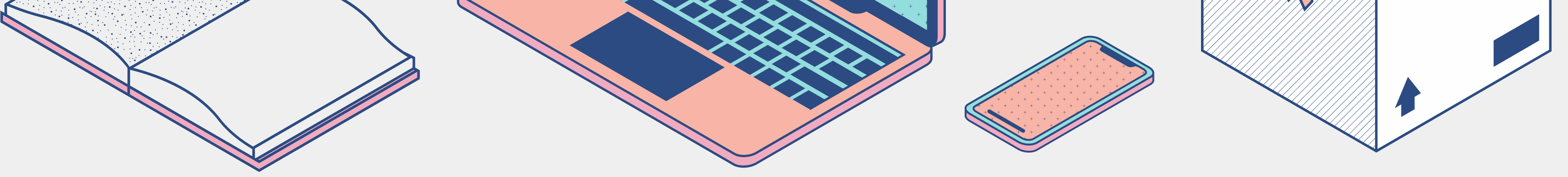
i) 女性の大学進学率の上昇

ii) 社会進出による経済力の取得

→結婚観の変化

ウ) ファミリー向けからおひとりさまへ





3章 デジタル先進国の明暗

3章 デジタル先進国の明暗

a) キャッシュレス大国の現実

ア) 国策によるクレジットカード使用の推奨

イ) 驚異の95%のスマホ利用率

ウ) キャッシュレス化の弊害

i) 使いすぎによる破産

ii) 災害時のリスク

→ 災害大国の日本では課題

b) 電子政府で世界のトップに

ア) 行政手続きのデジタル化

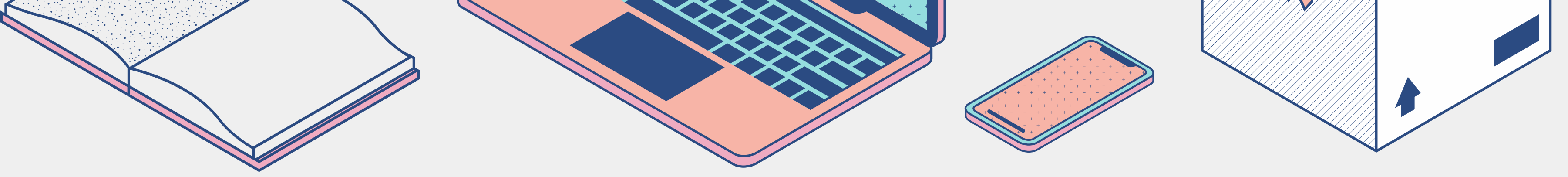
イ) 監視カメラの活用

i) 犯罪発生率の低下

3章 デジタル先進国の明暗

c)教育現場のICT化

- ア)問題の回答速度は世界トップレベル
- イ)SNSの普及から読解力の低下
- ウ)ポートフォリオ作成業務の負担
- エ)コロナ禍のオンライン授業



4章 国民総高学歴社会の憂鬱

4章 国民総高学歴社会の憂鬱

a) 大学進学率の低下

ア) 主に男子学生の減少

i) 高額な学費

ii) 兵役による在学期間の長期化

イ) 韓国の人材育成の戦略方針

i) 早期英才教育

→ 短期育成集中プログラムが生徒を**圧迫**

b) 親の欲望と教育虐待

ア) 大学受験での過剰な期待

i) 高校受験の有無

ii) 無限の教育投資

4章 国民総高学歴社会の憂鬱

b) 親の欲望と教育虐待

イ) 結局は経済力が必要

→ごく少数のエリートが平凡な人々を統治

c) 「ヘル朝鮮」の実情

ヘル朝鮮:韓国社会の不条理なさまを地獄(hell)と自嘲

ア) 若者の就業難の問題

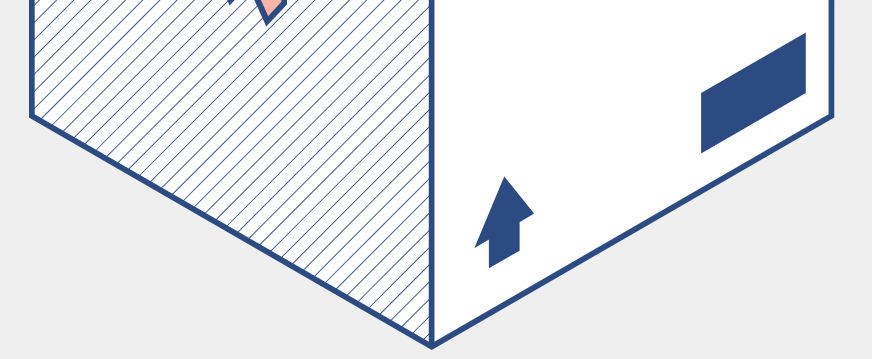
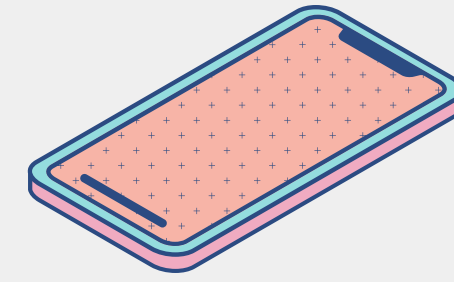
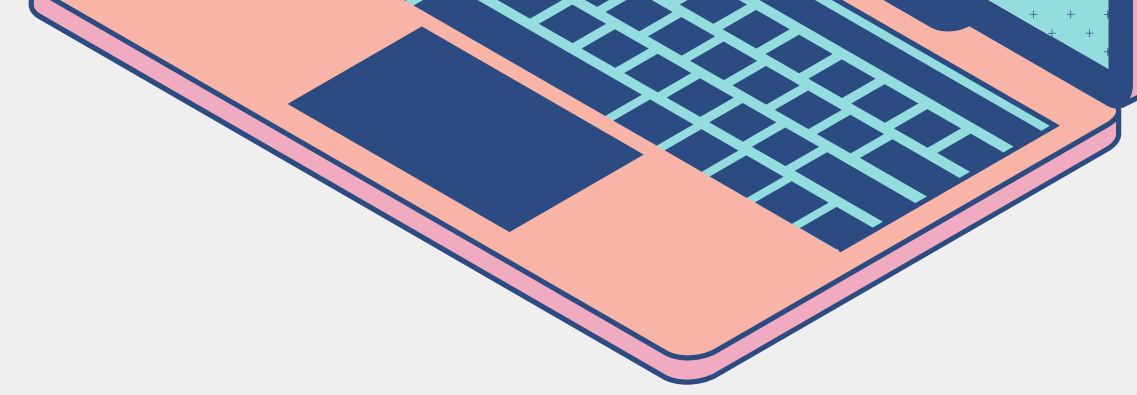
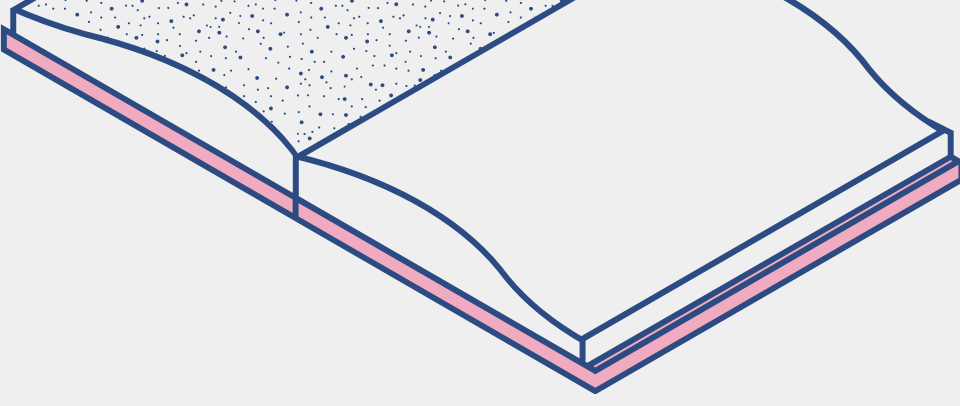
i) 比較的高学歴な若者が多数

ii) 雇用創出と高学歴化の乖離

→若者の不満増加

4章 国民総高学歴社会の憂鬱

- c) 「ヘル朝鮮」の実情
 - イ) 大企業への就職に執着
 - i) 中小企業の給与は大企業の6割未満
 - ii) **職業威信**の序列が明確
(職業威信: 職業への主観的な格付け)



5章 韓国女性のいま

5章 韓国女性のいま

a) 『82年生まれ、キム・ジヨン』への反響

内容:平凡な女性が男性優位の社会で様々な不平等に直面

ア)2019年映画公開

イ)共感者多数

ウ)行動が最も重要←韓国のフェミニストの理念

エ)「82年生まれ、キム・ジヨン法」の誕生

i)女性議員による女性のための新法や法改正の発議



5章 韓国女性のいま

- b)新たなフェミニズムの隆盛
 - ア)政治分野の女性の進出の遅れ
 - i)クオータ制の導入
 - イ)男女平等採用目標制の実施
 - i)公務員採用試験で性別の偏りを調整
 - ii)公務員試験に優秀な女性志願者が殺到
→女性よりも男性に恩恵
 - ウ)凄惨な性暴力やDV事件の多発
 - i)女性の集合的アイデンティティの強化
 - ii)フェミニズム運動の活性化・持続性
 - エ)男性たちの苦悩

5章 韓国女性のいま

c) ジェンダーと政治

ア) 女性政策に無関心な朴槿恵

i) 多くの女性の苦勞の無知

ii) 有力女性団体は文在寅候補を支持

iii) 中高年層は父親の暗殺事件への同情からか朴槿恵へ

iv) 若年層は文在寅へ

→ 文在寅の勝利

イ) 文在寅政権

i) 女性の味方を自称

ii) 実際には少子化対策のため？

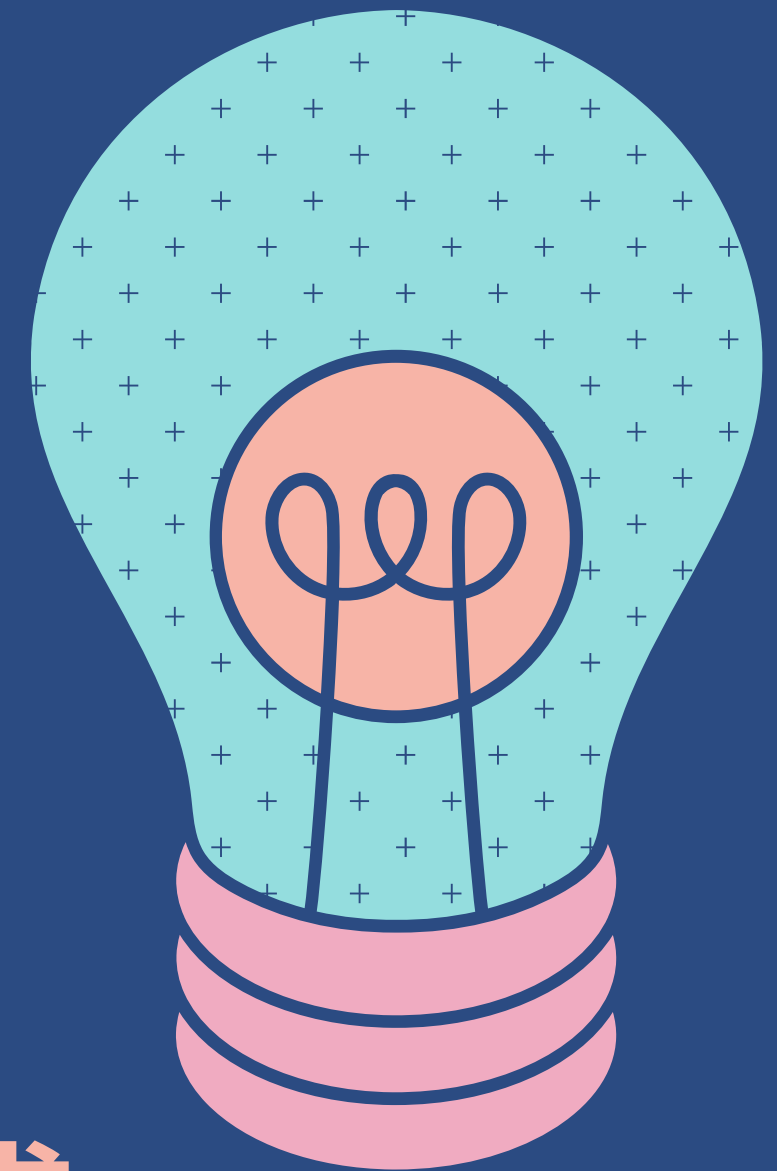
結論

ア) 韓国の未来はお先真っ暗

イ) 日本と韓国の社会は似たり寄ったり

ウ) 未来のための政策は何か

→ 共通の社会的課題への協力関係を希求





ご清聴

ありがとうございました